

第七十四回
帝國議會
貴族院

森林法中改正法律案特別委員會議事速記錄第四號

昭和十四年三月十日(金曜日)午前十時八分開會	ヒマスガ、念ノ爲ニ是等ニ付テ御説明ガ願ヒタイト思ヒマス
○委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス	○政府委員(村上富士太郎君) 此ノ本法ニシテ、チョット此ノ際山林局長ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、私共素人考デハ此ノ適種適木トカ、適地適木トカ云フヤウナコトハナカ／＼ムツカシイ問題ダト思フノデアリマス、何シロ多年ノ経験ガナケレバ其ノ結果ヲ知ルコトガ出来ナイト云フヤウナ森林ノコトデアリマスカラ、勢ヒ長イ過去ノ経験ニ依ラナケレバナラナイ譯デアリマス、ソレカラ左様致シマスト、結局何十年カノ過去ノ経験ノ統計ニ依ルコトナル次第デアリマス、然ルニ由來統計ノ正鶴、正確ヲ期スルト云ト思フノデアリマス、殊ニ森林ニ付キマシテハ一層困難デアリハシナイカト思フノデアリマス、仍テ此ノ適種適木適地ヲ決定致スコトモ、非常ニ困難ナ問題デアラウカト
○子爵梅園篤彦君 林業種苗法案ニ付キマシテ、チョット此ノ際山林局長ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、私共素人考デハ此ノ適種適木トカ、適地適木トカ云フヤウナコトハナカ／＼ムツカシイ問題ダト思フノデアリマス、何シロ多年ノ経験ガナケレバ其ノ結果ヲ知ルコトガ出来ナイト云フヤウナ森林ノコトデアリマスカラ、勢ヒ長イ過去ノ経験ニ依ラナケレバナラナイ譯デアリマス、ソレカラ左様致シマスト、結局何十年カノ過去ノ経験ノ統計ニ依ルコトナル次第デアリマス、然ルニ由來統計ノ正鶴、正確ヲ期スルト云ト思フノデアリマス、殊ニ森林ニ付キマシテハ一層困難デアリハシナイカト思フノデアリマス、仍テ此ノ適種適木適地ヲ決定致スコトモ、非常ニ困難ナ問題デアラウカト	謂ヒマス適地適木ト云フ意味ハ、森林法ニシテモ、例ヘバ吉野杉ナラ吉野杉ノ此ノ適地ハ何處ト何處ト云フヤウナコトヲ指定シヨウト、斯ウ思フノデアリマス、從ツテ吉野杉ノ頒布區域ト致シマシテハ、東海道カラ近畿地方、ソレカラ中國ト、斯ウ云ヤウニ廣クソレヲ指定シヨウト思ヒマス、實際更ニ之ヲ施業案等デ申シマスル時ニハ、更ニソレヲ出ノ上ノ方ハイカヌト云フヤウナ時ハ、是ハ施業案デサウ云フコトハ決メマスケレドモ、此處ニ所謂吉野杉ヲ植エテ宜シイト云フ所ハ、廣イ意味ニ於テ、廣イ區域ニ於テ指定シヨウト斯ウ思ツテ居リマス、是ハ現在國有林ノ種ヲ配付致シマスノハ、農林省ノ告示デ決ヌテ居リマス、大體ソレヲ骨子ト致シマシテ、今度按配シテ行カウカト、造林ニ付テサウ云フ詳シイ研究ヲマダ遂げナシテ居リ、又立派ナ統計モ出來テ居ルト思考ヘラレルノデアリマス、適地適木ト云ッタ
○子爵梅園篤彦君 林業種苗法案ニ付キマシテ、チョット此ノ際山林局長ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、私共素人考デハ此ノ適種適木トカ、適地適木トカ云フヤウナコトハナカ／＼ムツカシイ問題ダト思フノデアリマス、何シロ多年ノ経験ガナケレバ其ノ結果ヲ知ルコトガ出来ナイト云フヤウナ森林ノコトデアリマスカラ、勢ヒ長イ過去ノ経験ニ依ラナケレバナラナイ譯デアリマス、ソレカラ左様致シマスト、結局何十年カノ過去ノ経験ノ統計ニ依ルコトナル次第デアリマス、然ルニ由來統計ノ正鶴、正確ヲ期スルト云ト思フノデアリマス、殊ニ森林ニ付キマシテハ一層困難デアリハシナイカト思フノデアリマス、仍テ此ノ適種適木適地ヲ決定致スコトモ、非常ニ困難ナ問題デアラウカト	謂ヒマス適地適木ト云フ意味ヨリ非常ニ廣イ意味ニナツテ居リマス、從ツテ杉ニ於キマシテモ、例ヘバ吉野杉ナラ吉野杉ノ此ノ適地ハ何處ト何處ト云フヤウナコトヲ指定シヨウト、斯ウ思フノデアリマス、從ツテ吉野杉ノ頒布區域ト致シマシテハ、東海道カラ近畿地方、ソレカラ中國ト、斯ウ云ヤウニ廣クソレヲ指定シヨウト思ヒマス、實際更ニ之ヲ施業案等デ申シマスル時ニハ、更ニソレヲ出ノ上ノ方ハイカヌト云フヤウナ時ハ、是ハ施業案デサウ云フコトハ決メマスケレドモ、此處ニ所謂吉野杉ヲ植エテ宜シイト云フ所ハ、廣イ意味ニ於テ、廣イ区域ニ於テ指定シヨウト斯ウ思ツテ居リマス、是ハ現在國有林ノ種ヲ配付致シマスノハ、農林省ノ告示デ決ヌテ居リマス、大體ソレヲ骨子ト致シマシテ、今度按配シテ行カウカト、造林ニ付テサウ云フ詳シイ研究ヲマダ遂げナシテ居リ、又立派ナ統計モ出來テ居ルト思考ヘラレルノデアリマス、適地適木ト云ッタ
○子爵梅園篤彦君 林業種苗法案ニ付キマシテ、チョット此ノ際山林局長ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、私共素人考デハ此ノ適種適木トカ、適地適木トカ云フヤウナコトハナカ／＼ムツカシイ問題ダト思フノデアリマス、何シロ多年ノ経験ガナケレバ其ノ結果ヲ知ルコトガ出来ナイト云フヤウナ森林ノコトデアリマスカラ、勢ヒ長イ過去ノ経験ニ依ラナケレバナラナイ譯デアリマス、ソレカラ左様致シマスト、結局何十年カノ過去ノ経験ノ統計ニ依ルコトナル次第デアリマス、然ルニ由來統計ノ正鶴、正確ヲ期スルト云ト思フノデアリマス、殊ニ森林ニ付キマシテハ一層困難デアリハシナイカト思フノデアリマス、仍テ此ノ適種適木適地ヲ決定致スコトモ、非常ニ困難ナ問題デアラウカト	謂ヒマス適地適木ト云フ意味ヨリ非常ニ廣イ意味ニナツテ居リマス、從ツテ杉ニ於キマシテモ、例ヘバ吉野杉ナラ吉野杉ノ此ノ適地ハ何處ト何處ト云フヤウナコトヲ指定シヨウト、斯ウ思ツテ居リマス、從ツテ吉野杉ノ頒布區域ト致シマシテハ、東海道カラ近畿地方、ソレカラ中國ト、斯ウ云ヤウニ廣クソレヲ指定シヨウト思ヒマス、實際更ニ之ヲ施業案等デ申シマスル時ニハ、更ニソレヲ出ノ上ノ方ハイカヌト云フヤウナ時ハ、是ハ施業案デサウ云フコトハ決メマスケレドモ、此處ニ所謂吉野杉ヲ植エテ宜シイト云フ所ハ、廣イ意味ニ於テ、廣イ区域ニ於テ指定シヨウト斯ウ思ツテ居リマス、是ハ現在國有林ノ種ヲ配付致シマスノハ、農林省ノ告示デ決ヌテ居リマス、大體ソレヲ骨子ト致シマシテ、今度按配シテ行カウカト、造林ニ付テサウ云フ詳シイ研究ヲマダ遂げナシテ居リ、又立派ナ統計モ出來テ居ルト思考ヘラレルノデアリマス、適地適木ト云ッタ

其ノ配付區域ヲ大體關東地方カラ東海道、近畿地方、中國地方ト云 フヤウナ所ニ限ル、斯ウ云フ譯デアリマス、是ハ一ツノ強制的規定デアリマス、併シ東海道ノ中ニアレバ其ノ位置、標高何「メートル」以上ハイカヌトカ、或ハ乾燥地ハイカヌトカ、或ハ花崗岩質ノ所ハイカヌトカト云フヤウナコトハ是ハ申シマセヌ、是ハ森林法ノ方ノ施業案デサウ云フコトハ決メテ戴クノデ、此處デサウ云フコト迄ハ逆モ此ノ法律トシテハ實行ガ出來ナイト思ヒマス

○男爵ニ須精一君 私ハ森林法改正法律案ニ付テ一二點伺ヒタイト思ヒマス、現在我ガ國ニ森林會社ト云フモノガアルト思ヒマス、此ノ內容、現在ノ活動狀況竝ニ將來ノ之ガ發展見込ニ付キマシテ、當局ノ御所見ヲ伺ヒタインデアリマス

○政府委員(村上富士太郎君) 森林會社ト云フノハ……

○男爵ニ須精一君 例ヘバ一ツノ會社ノ組織ガアリマシテ、例ヘバ秋田木材會社ガアリマシテ、ソレノ附屬ニ山ヲ持ッテ居ル會社ガアルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ會社ハアリマセヌデセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 森林ダケノ會社ト云フノハ實ハ極メテ少ウゴザイマシ

テ、私共ノ記憶シテ居リマス所デハ宮城縣ニ、社名ハハッキリ覺エテ居リマセヌガ、確カ植林會社ガゴザイマス、是ハ其ノ地方ノ相當ノ資產家ガ集ツテ出資サレテ居ル所ノ會社デアリマシテ、造林以來既ニ相當ノ年月ヲ經テ居リマシテ、マダ配當ハヤッテ居ラヌヤウデアリマスガ、資產其ノ他ハ堅寶デ、將來有望ト目サレテ居ル會社ガゴザイマス、其ノ外デハ最近ニ至リマシテ王子製紙會社ガ資本金一千萬圓デ造林會社ヲ造リマシタ、是ハ昨年カ一昨年カノ設立デゴザイマシテ、ソレニ依リマシテ是カラ著々造林計畫ヲ整ヘテ居リマス、ソレ以外ニハ大規模ノ山林會社ト云フモノハ私聞イテ居リマセヌ、唯此ノ木材ノ方ノ製品ヲ造ル、斯ノ秋田木材其ノ他相當有力ナ會社ガ相當ゴザイマス

○男爵ニ須精一君 只今御話ノヤウナ森林殖產會社ト云フモノハ、此ノ度ノ改正法律案が制定サレマスト、其ノ關係ハドンナ風ニナリマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 其ノ森林殖產會社等ハ、勿論是ハ法律ニ基ク施業案デハゴザイマセヌケレドモ、相當ナ技術家ヲ雇入レマシテ、施業案ヲ作シテ造林ヲシテ居リマス

○男爵ニ須精一君 只今御話ノヤウナ森林殖產會社ト云フモノハ、此ノ度ノ改正法律案が制定サレマスト、其ノ關係ハドンナ風ニナリマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 從來財界不況ノ時代ニ國有林ガ伐リ過ギタ、斯ウ云フヤ

ス、其ノ外東京電燈ノ所有ノ群馬縣ノ一萬數千町歩、是モ只今施業案編成ノ計畫中デアリマス、是等ハ森林法改正ト離レテサウ云フコトヲ著々御實行ニナッテ居ルト思ヒマス、其ノ外デモ大キナ所有者ハ法律ニ俟タズシテ施業案編成中ノモノガアリマシテ、大キナ所有者トシテハ當然是ハ施業案ヲ編成シテ、合理的ニ御經營ニナルコトガ、前カラモサウ云フ御希望デアリ、今後ソレガ愈々之ニ依ツテ達成シテ行カレルト、

○政府委員(村上富士太郎君) 施業案ノ範圍内ニ於テ増伐ヲ致シタ譯デアリマス、但シ此ノ増伐ニ依リマシテ、時ニ苦境ニアリマシタ所ノ民間林業者ノ方ニ影

響ガアツタ、斯ウ云フヤウナコトモアリマス
ノデ、今後左様ナ場合ニ於テハ十分注意シ
テ、民間林業ヲ不況ニ導カナイヤウニ、國有林
有林ノ伐採等ニ付テモ十分ニ注意シナケレ
バナラヌト思ヒマス、斯様ナコトヲ致シマ
ス爲ニ特別會計ニナリマスコトハ、國有林
經營ノ上カラ云ヒマシテモ私共ハ願ハシイ
コトト考ヘテ居ル次第ニアリマス、ソコデ
理論的ニ申シマスレバ、國有林ヲ特別會計
ニ致シマスコトガ、是ガ一番宜シイコトデ
アリマシテ、總テ斯ウ云フヤウナツノ事
業ハ特別計會ニ致シマシテ、收支ヲ明カニ
シ、併セテ事業經營ノ確立ヲ期スルコトガ、
是ガ適切ノコトニアリマシテ、此ノ方向ニ
進ムコトニ私共モ努力致サナケレバナラヌ
ト思ヒマス、但シ之ヲ明年度ヨリ實行致シ
マスカドウカト云フコトニ付キマシテハ、
是ハ色々財政等ノ都合モアリマスノデ、此
處デ明言ヲ致シ兼ネル、斯ウ云フ次第デゴ
ザイマス

喜ニシテ居ル次第デゴザイマスガ、之ガ運用
宜シキヲ得ナイ時ハ、造林實行上多大ナル
支障ヲ生ズルコト存ジマス、質問セムト
スル第一ハ、此ノ法案制定ニ依リマシテ現
在迄不統制ナル種苗ガ或程度取締ヲ受ケ、
種苗共ニ優良ナルモノガ出來ルコトト存ジ
マシテ、誠ニ結構ト思ヒマス、而シテ民間
種苗業者ハ此ノ際十分ナル所ノ連絡ヲ執リ、
國策ニ呼應シテ組合ヲ結成シ、政府ニ十分
ナル指導ト援助ヲ依頼シ、又當局ハ多年實
地經驗深キ當業者ヲ誘導助成シテ、種苗ノ
圓滿ナル配給ヲ行フコトガ必要デアルト思
ヒマス、何故ナレバ今回森林法改正ヲ實行
スル上ニ於テハ、毎年廣大ナル面積ニ造林
ヲ必要ト致スコトデアリマセウシ、之ガ準
備トシテ種苗ノ數量亦多量ナルモノヲ要ス
ルコトト存ジマス、故ニ從來ノ官行種苗園
モ相當ゴザイマスガ、到底ソレデハ需要ニ
間ニ合ハヌコトト存ジマスガ故ニ、民間種
苗業者ノ協力ヲ仰ガネバナラヌコトト存ジ
マス、且特ニ山林種子ハ天然ノ支配ヲ受ケ
ルコトガ多大デゴザイマシテ、其ノ又豊凶
ノ度ガ殊ニ著シク、且種類ニ依リマシテハ、
三年目ニ一回ノ結實ヲスル所ノ習性ヲ有ス
ル落葉松種子ノ如キモノモゴザイマス、又
其ノ種子保管ニ於キマシテモ、風穴貯藏ト

云フコトヲスルコトガ必要デゴザイマシテ、
是ハ技術上相當ノ経験ヲ必要トスルノデゴ
ザイマス、故ニ政府ハ此ノ際種苗業ノ經験
者ト協力スベキ連絡機關、例ヘバ官民ノ協
議會又ハ研究機關ヲ設置シテ、造林ニ遺憾
ナキヲ期セラレタイト思フノデゴザイマス、
政府ノ所見ハ如何デゴザイマセウカ

協力シテ優良種苗ノ實行ニ當ルト云フコトハ、是非ヤラセナケレバナラスト思ヒマス、サウ云フ方ニ指導シテ行キタイト思ヒマス、從ツテ是等ニ對シマシテ相當ノ助成方法ヲ講ズルヤウナ必要モ起ツテ來ルノデハナイカ、是等ノ點ニ付テハ更ニ十分研究シテ種苗業者トノ連絡協調ヲ全ウシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第アリマス

スカ、誠ニ困難ト思ヒマスガ、當局ハ此ノ
補償算定ヲ如何ニシテ爲サレマスカ、其ノ
點ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政局委員(村上富士太農君) 母樹は是ノ
國有林、公有林及ビ民有林、此ノ方面ヨリ求
メタイト考ヘテ居リマス、尙出來得レバ御
料林ニモ御協力ヲ願フト云フコトニナッテ
居リマス、ソコデ此ノ私有林ニ付キマシテ

爲ニ母樹林ヲ設定シテ居ルト云フモノヲ除

ニナツテ居リマス、而シテ此ノ補償ノ場合ニ
於キマソテ、立木ノ賃各ヲ算定致シマソテ、

其ノ價格ニ對シテ其ノ母樹トシテ指定サレ
テ居ル間、其ノ立木ノ價格ノ金利ニ當ルモ

ノダケノモノヲ補償スルト云フコトニナツ
テ居リマス、而シテ立木ノ價格算定ハ、是

ノ 徒 来 和 リ カ 間 有 村 篤 = が キ ャ シ テ 立 才 挑
下 ノ 時ニ 既ニ 十 分 經 験 ヲ 持 ツ テ 居 リ マ ス ノ

逆算シテ山元ノ價格ヲ定メルコトニナツテ

所ノ價格ノ算定ヲ致シタイト考ヘテ居リマ
く、前之ニ六段ノアレ場合ニ令ニ、民事訴

訟法モ起シ得ルヤウニナツテ居リマス

○男爵ニ須精一君 次ニ御尋ネ致シタイコ

トハ、此ノ山林種子ノ特異性ガ強クゴザイ
マスフデ、特異性ニ依リマシテ非常ニ豐凶
凶作デアルノニ、朝鮮又ハ北海道方面ハ豐
作ト云フコトガ隨分アルノデゴザイマス、
故ニ當局ハ造林實行ノ準備トシテ、内外地
ヲ通ジテ連絡機關ヲ設置シテ、配給ノ圓滿
ノ完璧ヲ期スル必要ガアルト思ヒマスガ、
政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ御覽ニナルデア
リマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ此ノ法
律ハ北海道ニモ適用致シマシテ、北海道ハ
此ノ法律ニ依リマシテ緊密ナル連絡ヲ執ツ
テ參リマス積リデゴザイマス、尙今御指摘
ノ通リ落葉松等ニ付キマシテハ、朝鮮ニ相
當產出ガゴザイマシテ、内地ニ移入スル必
要ガ間々アルノデゴザイマス、從ツテ朝鮮總
督府トモ連絡ヲ執リマシテ、朝鮮總督府ニ
於テ此ノ法律ヲ施行シタ後ニ於キマシテ、
母樹保護ニ付テノ何等カノ施設ヲ執ラレタ
イト云フコトヲ私共ノ方カラ申入レラレテ
アルヤウデアリマス、之ニ付テハ大體朝鮮
總督府ニ於テモ何等カノ御施設ヲ爲サル御
意嚮ノヤウニ承ツテ居リマス

ゴザイマス、第三條ニ於ケル所ノ母樹、母樹林ノ選定ニ付テ、其ノ樹齡ノ範圍ニ付テ

ハ非常ニ落葉松ガ不作デアリマス結果少イト思ヒマスガ、之ノ豐作ノ場合ニハ相當落葉松ガ海外ノ輸出サレルト思ヒマス、政府

ハ此ノ本業種子輸出ニ關シ其ノ組織ノ法規
研究シタナラバ、私ハ將來是方進展ニ付テ
相當出ルノデハナイカト思フノデアリマス

ガ、政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ御考ニナリ

○政府委員(村上富士太郎君) 茶葉税ハ只
今一番能ク出テ居リマスガ、之ヲ積極的ニ

輸出スルト云フコトハ、ドウモ私トシテハ
寧ロ困ルト思ヒマス、是以上出マスレバ、

トウモロコシ内地ノ落葉松ノ種ノ繁殖テ來シマシテ、内地ノ植栽ニ因リマスノデ、寧ロ輸出

ハ制限シナケレバナラヌカト思ッテ居リマ
ス、何分落葉松其ノモノノ母樹ガサウ内地

ニ多クナハ勿第ニサイマスカラ之ヲ積
極的ニ輸出ヲ増進スルト云フコトハ困難デ

マシテハ出梨、一位ハ少々出マスノデアリ

業用種子ノ輸出ト云フモノハ、ドウモ積極

マス、唯農業用ノ種子ニ付キマシテハ、農

業用ト云フカ、農業用ト云フヨリモ觀賞用ノ種子、例ヘバ薔薇デアルトカ葛類、斯ウ

トハ、此ノ山林種子ノ特異性ガ強クゴザイ
マスフデ、特異性ニ依リマシテ非常ニ豐凶
凶作デアルノニ、朝鮮又ハ北海道方面ハ豐
作ト云フコトガ隨分アルノデゴザイマス、
故ニ當局ハ造林實行ノ準備トシテ、内外地
ヲ通ジテ連絡機關ヲ設置シテ、配給ノ圓滿
ノ完璧ヲ期スル必要ガアルト思ヒマスガ、
政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ御覽ニナルデア
リマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ此ノ法
律ハ北海道ニモ適用致シマシテ、北海道ハ
此ノ法律ニ依リマシテ緊密ナル連絡ヲ執ツ
テ參リマス積リデゴザイマス、尙今御指摘
ノ通リ落葉松等ニ付キマシテハ、朝鮮ニ相
當產出ガゴザイマシテ、内地ニ移入スル必
要ガ間々アルノデゴザイマス、從ツテ朝鮮總
督府トモ連絡ヲ執リマシテ、朝鮮總督府ニ
於テ此ノ法律ヲ施行シタ後ニ於キマシテ、
母樹保護ニ付テノ何等カノ施設ヲ執ラレタ
イト云フコトヲ私共ノ方カラ申入レラレテ
アルヤウデアリマス、之ニ付テハ大體朝鮮
總督府ニ於テモ何等カノ御施設ヲ爲サル御
意嚮ノヤウニ承ツテ居リマス

○政府委員(村上富士太郎君) 母樹ハ通常ニ於キマシテ、是ハ十分成熟致シマシテ、時日ノ相當多イコトガ一番必要ト思ヒマス、ソコデ先づ五十年以上七十年、或ハ八十年位ノ間ヲ母樹林トシテ指定シテアリマス、ソレカラ又老齡ニナリマスト結實力モ衰ヘマスカラ、解除致シタイト思ヒマス

○農會ニ須精一君 次ニ母樹選定ニ際シマシテ、一地帶ニ母樹林ヲ集團セシムル方法ヲ御執リニナリマスカ、或ハ集團セシメナイデ母樹選定ヲ爲サイマスカ、其ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(村上富士太郎君) 管理上カラ言ヒマスト、大體近接地域ニ多數ノ母樹ヲ指定スルコトガ便利デゴザイマスガ、併シ實際問題トシテハ單木ノ母樹モ相當多カラウト思ヒマス、尙一ツノ母樹林ノ面積ハサウ大キクハ致サナイ積リデゴザイマシテ、大體一町歩位以下ニ致シタイト思ヒマス

○農爵ニ須精一君 次ニ私ハ先般林業種子輸出狀況ノ表ヲ戴キマシタ、之ヲ拜見シマスト、落葉松ガ一番多量デゴザイマスガ、是ハ十三年度ノ調査デアリマス故ニ、昨年

ハ非常ニ落葉松ガ不作デアリマス結果少イ
ト思ヒマスガ、之ノ豐作ノ場合ニハ相當落
葉松ガ海外ノ輸出サレルト思ヒマス、政府
ハ此ノ林業種子輸出ニ關シ其ノ組織方法ヲ
研究シタナラバ、私ハ將來是ガ進展ニ付テ
相當出ルノデハナイカト思フノデアリマス
ガ、政府ハ此ノ點ニ付テ如何ニ御考ニナリ
マスカ

云フモノノ種子ハ相當矢張リ一年ニ數萬圓
出マスカラ、斯ウ云ツタヤウナモノニ付テ
ハ、將來更ニ是ガ輸出増進ヲサセルト云フ
必要ガアルト思ヒマスガ、林業ノ種子ニ付
キマシテハ餘リ之ヲ輸出致シマスト、内地
ノ種子ガ非常ニ高クナリマシテ、而モ其ノ
金錢價值カラ云フト遙カニ少イモノデゴザ
イマスカラ、積極的ニヤルコトハドウカト
考ヘテ居リマス

○異舊三須精一君 私ノ質問ハ是デ終リマ
ス

○山本米三君 私ハ施業案ニ付テ一二御尋
ヲ致シタインデアリマス、森林所有者ノ經濟
的能力ト云フモノハ、各人其ノ狀態ヲ異ニ致
シテ居リマス、ソコデ施業案ヲ編成致シマ
シテ、森林組合デ之ヲ取纏メマスル場合ニ
於キマシテ、甲ノ施業案ト乙ノ施業案ト
ガ、其ノ森林ノ狀態ガ全ク同一デゴザイマ
シテモ、經濟的能力ヲ異ニ致シマス場合、
自然其ノ施業案ノ異ルコトガアルノデアラ
ウト思フノデゴザイマスルガ、是ハ組合ト
致シマシテソレヲ取纏メマスル場合、先
づ統一上是デ差支ナイト云フ風ナ御方針デ
ゴザイマセウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(村上富士太郎君) 御承知ノ通
リ民業地ニ於キマシテハ、多少ノ相違ハゴ
リ

ザイマスケレドモ、大體同ジヤウナ林地ニ
於テハ同ジヤウナ施業方法ヲ取ッテ居ラレ
ルノガ實情デアリマス、例ヘバ吉野ノ地方
ニナレバ大體同ジヤウナ狀況ヲ取ラレ、又
天龍地方ニナレバ同ジヤウナ施業條件ヲ取
ラレテ居ルノガ通例デアリマシテ、著シク
離レタモノハナイヤウニ思ヒマス、唯其ノ
伐期等ニ付キマシテ多少各人ガ違フノハ、
是ハ當然デアリマシテ、ソレヲ組合デ統率
スル必要モ勿論ナイト思ヒマス、唯愈々伐採
ヲ致シマシテ、林道ヲ付ケルト云フヤウナ
場合ニ於キマシテ、大體伐期等モ似タモノ
デアリ、同ジ種子ガ同ジヤウニ植エラレル
方ガ、森林利用上カラ言ヒマスト非常ニ便
利デアリマスカラ、ソコニ多少ノ調節ヲ致
スト云フコトハアラウト存ジマス、其ノ伐
期等ニ付キマシテハ、大體ニ於テ各人ノ御
意図ヲ其ノ儘施業案ニ反映シテ作ラナケレ
バナラスト思ヒマス

○山本米三君 只今ノ御説デ能ク分リマシ
タデゴザイマスルガ、何分此ノ法案實施ノ
曉ニ於キマシテ、一町村内ノ甲若シクハ乙
ト云フ者ノ間ニ於テ、幾分施業案ノ異ル所
ガアリマシテモ、ソレハ寧ロ此ノ改正案ノ
方針デアル、精神デアルト云フコトガ矢張
リ分リマスヤウニ指導シテ行ク必要モ實ハ
モ、加入ノ義務ナシト致シタイト思ヒマス

アルト思フノデゴザイマス、唯畫一的ニ總
テヲヤル、斯ウ云フノデゴザイマスレバ、
何等其ノ損害ニ於キマシテモ苦情モ起リマ
セヌデゴザイマスケレドモ、多少斟酌ヲ
加ヘルト云フコトガ、寧ロ法ノ精神デアル
ト云フ以上ハ、矢張リ之ヲ諒解セシムル必
要モアルト思ヒマシテ、實ハ御尋ヲ致シマ
シタ次第デゴザイマス、只今ノ局長ノ御説
明デ能ク分リマシタノデゴザイマス、尙施
業案ノ編成ニ付キマシテ、命令事項ニ依リ
マシテ五十町歩以上ハ個人デ編成スル、以
下ハ森林組合ヲ組織致シマシテ、組合ヲ通
ジテ其ノ設備ガ出來ル、斯ウ云フ風ニナル
コトハ御説明ニ依ッテ能ク分ッテ居ルノデゴ
ザイマスルガ、衆議院ノ或委員ノ話サレマ
シタ速記録ヲ見マスト、極メテ小サキ地積
スノデ、是ハ何カ速記ノ誤デゴザイマセウ
カドウカト思フノデゴザイマスルガ、一應
念ノ爲ニ御伺ヲ致シタインデゴザイマス
○政府委員(村上富士太郎君) 大體一町歩
以下ノ所有者ハ組合カラ除クト、斯ウ考ヘ
合、各自ノ狀態ニ依リマシテ施業案ヲ編成
致シマシテ、其ノ施業ハ各自ノ經濟ニ於テ
之ヲスルモノト實ハ思フノデゴザイマスル
ガ、法文ハ「施業ヲ爲スコト」トゴザイマス、
是デ宜イノデゴザイマセウカ、詰リ事實ニ
於キマシテハ爲サシムルコトニナルノデゴ
ザイマスルガ、チヨット其ノ邊ヲ伺ヒタイン
デゴザイマス

事項ニモ載ッテ居リマセヌガ、先ヅ御方針ト
シテサウ云フ風ナコトニ御進ミニナリマス
コトニナルノデゴザイマセウカ
○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ今度ノ
ルノガ實情デアリマス、例ヘバ吉野ノ地方
ニナレバ大體同ジヤウナ狀況ヲ取ラレ、又
天龍地方ニナレバ同ジヤウナ施業條件ヲ取
ラレテ居ルノガ通例デアリマシテ、著シク
離レタモノハナイヤウニ思ヒマス、唯其ノ
伐期等ニ付キマシテ多少各人ガ違フノハ、
是ハ當然デアリマシテ、ソレヲ組合デ統率
スル必要モ勿論ナイト思ヒマス、唯愈々伐採
ヲ致シマシテ、林道ヲ付ケルト云フヤウナ
場合ニ於キマシテ、大體伐期等モ似タモノ
デアリ、同ジ種子ガ同ジヤウニ植エラレル
方ガ、森林利用上カラ言ヒマスト非常ニ便
利デアリマスカラ、ソコニ多少ノ調節ヲ致
スト云フコトハアラウト存ジマス、其ノ伐
期等ニ付キマシテハ、大體ニ於テ各人ノ御
意図ヲ其ノ儘施業案ニ反映シテ作ラナケレ
バナラスト思ヒマス

○山本米三君 次ニ伺ヒタイト思ヒマスノ
ハ、チヨット法文ノ文字ノ上デゴザイマス、
此ノ施業案ナルモノハ組合ヲ持ヘマシタ場
合、各自ノ狀態ニ依リマシテ施業案ヲ編成
致シマシテ、其ノ施業ハ各自ノ經濟ニ於テ
之ヲスルモノト實ハ思フノデゴザイマスル
ガ、法文ハ「施業ヲ爲スコト」トゴザイマス、
是デ宜イノデゴザイマセウカ、詰リ事實ニ
於キマシテハ爲サシムルコトニナルノデゴ
ザイマスルガ、チヨット其ノ邊ヲ伺ヒタイン
デゴザイマス

○政府委員(村上富士太郎君) 六十二條ノ一

項ハ、共有森林等ニ於キマシテ、是ハ組合ガ自ラヤル場合ノコトデアリマシテ、普通ノ場合ハ皆二項ニ依ッテ處理シタイト思ヒマス

○山本米三君 明瞭ニア承致シマシテゴザイマス、次ニ罰則ニ付テ御伺致シタイノデゴザイマス、舊法トハ大分變ッテ居リマスルガ、是ハ現行ノ刑法ト均衡ヲ取リマシテ、刑ノ整理ヲセラレタモノト解釋シテ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 御趣旨ノ通りデゴザイマス

○山本米三君 種苗法案ニ付テ御伺ヒシテモ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 宜シウゴザイマス

○政府委員(村上富士太郎君) 優良ナ種子

○山本米三君 種苗法案ニ付キマシテ御伺

ヲ致シタイノデゴザイマスルガ、此ノ法案ハ優良ナ種苗ヲ豊富ニ供給スルト云フコトデアリマシテ、造林ノ經營上ニ於キマシテハ誠ニ喜バシイコトデゴザイマス、種苗ノ善シ惡シハ其ノ植栽ノ當時ハ全ク分ラヌノデゴザイマスガ、十數年經チマスト、幼齡樹カラ採リマシタ所ノ實ヲ以チマシテ出來タ所ノ苗ハ、實ガ成リマスト萎縮シテ生長ガ止ッテシマフノデゴザイマス、非常ニ其際

ノ場合ハ皆二項ニ依ッテ處理シタイト思ヒマス

失望ラスルト云フヤウナコトニ相成リマシテ、苗木ノ優良ナモノ選バレルト云フコトハ誠ニ肝要ナコトデゴザイマシテ、此ノ法案ノ制定サレマスルコトハ大變結構ナコト思フノデゴザイマスルガ、併シ只今ノ状況ヲ見マスルト非常ニ此ノ種苗ガ不足ヲ致シテ居リマス、從ダテ價格ハ相當造林ノ上ニ於キマシテノ負擔ヲ重ク致シテ居リマスルコトデゴザイマス、之ニ對シマシテハ何トカ政府ニ於キマシテ、此ノ際豊富ニ且價モ餘リ高クナイコトニ供給サレマスルヤウナコトニ付テハ、折角御心配ヲ下サレテ居ルコトハ思ヒマスルガ、具體的ノ考ガゴザイマスレバ拜承致シタイト思フノデゴザイマス

○政府委員(村上富士太郎君) 優良ナ種子ヲ豊富ニ供給致シマスルコトハ、造林ノ成績ヲ舉ゲマス上カラ致シマシテ、極メ必需要デゴザイマス、政府モ之ニ鑑ミマシテ數年來國有林ニ特ニ母樹林ヲ設定致シマシテ、ソレカラ優良樹種ノ拂下ヲ實行シテ居リマス、此ノ方法ハ益々擴充スル積リデゴザイマス、尙此ノ度造林ニ關スル經費ヲ十五萬圓増額致シマシタニ當リマシテ、種子ノ採取費ニ付キマシテ補助金ヲ與フルコトニ致シマシタ、即チ種子ノ採取ニハ相當

ノ費用ガ掛リマスルノデ、其ノ經費ノ三分ノ一ノ補助金ヲ出スコトニ致シマシテ、種子ノ費用ノ低下ヲ計リタイト考ヘテ居リマスガ「其ノ販賣スル種苗ニ保證票ヲ添附セシムルコトヲ得」トゴザイマスガ、是ハ寧ロ添附サセルコトハ必要デアリマスカラ、「スルコト」ト致シマスル方ガ適當デハナイカト思フノデゴザイマスガ、實ハ矢張リ袋ニ入レマシテ、或ハ相當ノ機關ヲ以テ之ヲ御検査ニナシテ、之ニ保證票ヲ添附サセル、斯ウ云フコトニモナリマセウガ、苗木ノ場合ハドザイマスレバ拜承致シタイト思フノデゴザイマスウ云フ風ニ御考ニナツテ居ルノデゴザイマセウカ、苗圃ニ付テ之ヲ検査シ、之ニ保證票ヲ與ヘルト云フコトニナリマスルト、手數ヲ省クト云フヤウナ必要ヲ感ジマスルコトニモナリマスルガ、之ニ付キマシテハドトニモナリマスルガ、之ニ付キマシテハドウ云フ風ナ御考ガ御アリニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 苗木ニ付キマシテハ、取引ヲ致シマス時ニ荷造ラスルザイマス、尙此ノ度造林ニ關スル經費ヲ六ニ附ケサセタイト思ヒマス

○山本米三君 尚「セシムルコトヲ得」ト云フ點ニ付キマシテハ、如何デゴザイマセウ

ナ樹種ノ資源ノ確保ニ付テハ、ドウ云フ風
ナ御考ヲ持ッテ居ラレマスノデスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 極メテ適切
ナ御質問デゴザイマシテ、櫻、櫻ノ類ハ次
第ニ其ノ蓄積ヲ減ジツ、アリマスノデ、是
ガ補充ハ一刻モ拋ッテ置ク譯ニ行カヌト思
ヒマス、但シ御承知ノ通り百年以上モ本當
ノ用途ニ適スル迄ニハ、生長致シマスル迄
ニハ掛リマスノデ、今ヨリ是ガ補給策ヲ講
ジナケレバナラヌノデス、ソコデ國有林等
ニ付キマシテハ一部是等ノ造林ニ付テ特殊
ノ研究ヲ致シ、ソレガ實行ニ努メツ、アル
ヤウナ現狀デアリマス、尙櫻等ノ代用材ト
致シマシテモ、九州地方ニアリマスル所ノ
「タブ」デアルトカ云フヤウナ堅イ木ハ相當
ニ是ガ代用ヲ勤メマスコトガ最近ノ研究ニ
於テ分リマシタノデ、ドウシテモ櫻デアル
トカ櫻デアルトカ云フヤウナモノヲ必要ト
スル場所以外ノモノニ付キマシテハ、左様
ナ外ノ木ヲ之ニ充テタイ、サウ云フヤウニ
シテ目下實行中デゴザイマス

○山本米三君 私ノ質問ハ是デ一應終リマ
ス

○絲原武太郎君 條文ノ各條ニ付テ質問致
シタイト思ヒマス、第十一條ニ「若ハ公共團
體ヲシテ之ヲ爲サシムルコトヲ得」トアリマ
ス

○政府委員(村上富士太郎君) 極メテ適切
ナ御質問デゴザイマシテ、櫻、櫻ノ類ハ次
第ニ其ノ蓄積ヲ減ジツ、アリマスノデ、是
ガ補充ハ一刻モ拋ッテ置ク譯ニ行カヌト思
ヒマス、但シ御承知ノ通り百年以上モ本當
ノ用途ニ適スル迄ニハ、生長致シマスル迄
ニハ掛リマスノデ、今ヨリ是ガ補給策ヲ講
ジナケレバナラヌノデス、ソコデ國有林等
ニ付キマシテハ一部是等ノ造林ニ付テ特殊
ノ研究ヲ致シ、ソレガ實行ニ努メツ、アル
ヤウナ現狀デアリマス、尙櫻等ノ代用材ト
致シマシテモ、九州地方ニアリマスル所ノ
「タブ」デアルトカ云フヤウナ堅イ木ハ相當
ニ是ガ代用ヲ勤メマスコトガ最近ノ研究ニ
於テ分リマシタノデ、ドウシテモ櫻デアル
トカ櫻デアルトカ云フヤウナモノヲ必要ト
スル場所以外ノモノニ付キマシテハ、左様
ナ外ノ木ヲ之ニ充テタイ、サウ云フヤウニ
シテ目下實行中デゴザイマス

○山本米三君 私ノ質問ハ是デ一應終リマ
ス

○絲原武太郎君 條文ノ各條ニ付テ質問致
シタイト思ヒマス、第十一條ニ「若ハ公共團
體ヲシテ之ヲ爲サシムルコトヲ得」トアリマ
ス

○政府委員(村上富士太郎君) 市町村ニ限ル御考デスカ
○政府委員(村上富士太郎君) 左様デゴザ
イマス

○絲原武太郎君 同條ノ「森林所有者カ其
ノ生活ヲ維持スル爲已ムヲ得サルニ出テタ
ル伐採ニ付テハ之ヲ適用セス」、此ノ生活ヲ
維持スル爲ニ已ムヲ得ザルト云フ認定ハ、
ドウ云フ風ニ爲サル御考デゴザイマスカ、
此ノ認定ハ矢張リ地方長官ガ爲サルノデゴ
ザイマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 命令ヲ下シ
マスル所ノ行政官廳、即チ普通ノ場合ニ於
テハ地方長官ガ之ヲ認定スル譯デゴザイマ
ス

○政府委員(村上富士太郎君) 此ノ「生活ヲ維持スル爲
ニ是ガ代用ヲ勤メマスコトガ最近ノ研究ニ
於テ分リマシタノデ、ドウシテモ櫻デアル
トカ櫻デアルトカ云フヤウナモノヲ必要ト
スル場所以外ノモノニ付キマシテハ、左様
ナ外ノ木ヲ之ニ充テタイ、サウ云フヤウニ
シテ目下實行中デゴザイマス

○山本米三君 私ノ質問ハ是デ一應終リマ
ス

○絲原武太郎君 一家難散ス
○政府委員(村上富士太郎君) 一家難散ス
ル、或ハ從來其處ニ於テ相當ナ生活ヲ致シ
テ居リマシタガ、此ノ木ヲ伐ラナイ時ニハ
スガ、ソコハ如何デゴザイマスカ

スガ、ソコハ如何デゴザイマスカ

ス、「其ノ一ガ」「第十三條ノ二ノ規定ニ依ル
該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處

者、斯様ニ相成シテ居リマス、私考ヘマスニ、此ノ適用モ恐ラク需給關係ノ統計ヲ御取リニナリ、又此ノ一般ヲ御調査ニ相成リマスル必要上、此ノ條項ヲ御作リニナシタモノト思フノデアリマス、茲ニ私非常ニ恐レマスノハ、森林產物ノ生產デアリマスルガ、モノハ、ソレハ是ハ諸種ノ事情ヲ調査モ致シマセウケレドモ、森林產物ノ生產ト云フコトハ、非常ニ是ハ山村デハ多數之ニ當ツテ居ルノデアリマス、中ニハ極ク生活程度ノ低イ者ガ生產致シテ居リマス、先日申上ゲマシタ製炭夫ノ如キ者ガアリマス、モウ少シ之ヲ嚴重ニ御取締リ爲サイマスルナラバ、此ノ罰則ハ到ル處ニ極メテ小ナル林產物生産者ニ適用セラレルコトニ相成ルト思ヒマス、大森林所有者、或ハ大量ノ林產物ヲ取扱シテ居リマス者、或ハ之ヲ生產致シマスト云フ者ハ、是ハ此ノ罰則ニ依リマシテ御取締リニナルト云フコトガ適當ナコトト思ヒマスケレドモ、小山林生産者ニ對シマシテハドウ云フ御積リデアリマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 製炭夫等ノマスノハ、森林產物ノ生產デアリマスルガ、森

ノ十三條ノ二ヲ適用シテ一々報告ヲ徵スル必要モナカラウカト考ヘテ居リマス

○綠原武太郎君 帳簿書類ノ調査トシテゴザイマスガ、其ノ「必要ナル調査」トアリマスガ、恐ラク是ハ私ハ検査ニ近イ調査チヤナイカト思フノデアリマスガ、監督官廳カラ之ヲ親シク各自ノ方ニ付テ調査ニナルノデアリマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 報告ヲ命ジマシテ、其ノ報告ニ付キマシテ尙疑點ガアリマスル時ニ、調査ヲ爲シ得ル所ノ權限ヲ行政官廳ニ保留シテ置カウト云フノデアリマス、常ニ帳簿物件ヲ調査スルノデハゴザイマセヌ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) マダ御質問アリマスカ

○綠原武太郎君 各條ニ付テモウ少シ如何デゴザイマセウ

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 宜シウゴザイマス

○綠原武太郎君 第六十四條ノ一定ノ地區内ニ於ケル森林ヲ所有スル者ト云フコトニナシテ居リマスガ、組合ノ區域ニ對シマシテハ「特別ノ事情ニアル場合ニ於テハ此ノ限り在ラス」ト云フ規定ガアリマスルガ、此ノ一定ノ地區内ニ於ケルト云フ、一定ノ地

區ト云フコトハドウ云フ御見込デゴザイマス、常ニ帳簿物件ヲ調査スルノデハゴザイマセヌ

○政府委員(村上富士太郎君) 一定ノ區域ト云フモノハ、普通ノ場合ニ於キマシテハ、二項ニ依リマシテ、「市町村又ハ之ニ準スヘキモノノ區域」ニナル譯デゴザイマス

○綠原武太郎君 「之ニ準スヘキモノ」トハ如何ナモノデゴザイマセウ

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ市町村制ヲ施行シテ居ラナイ所ガ、島嶼ニハマダ残シテ居リマスカラ、ソレヲ申シタ譯デアリマス

○綠原武太郎君 森林法中改正法律案ノ命令規定事項ノ中ニ、第三デゴザイマスガ、「第十三條ノ三」ノ勅令ノ森林ノ所在地ガニ以上ノ府縣ニ瓦ル場合ニ於テハ本章ノ規定ニ依ル地方長官ノ職權ハ主務大臣ニ於テ之ヲ行フモノトシ尙主務大臣ハ施業案ノ一部變更ノ如キ事項ニ關シテハ其ノ職權ノ一部ヲ適宜地方長官ニ委任スルコトヲ得ルモノトス、斯様ニ相成シテ居リマスルガ、此ノ適用ハ、大山林所有者ニハ私ハ全ク適用ノ起リマスト云フコトハ想像シ得ラレルノデアリマシテ、二府縣乃至三府縣ニ瓦リマシタ、所有者ニ對シマシテハ、地方長官ガ直チニコトニナルデセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 御承知ノ通

アリマスルガ、尙又其ノ一部ノ變更ニ對シテハ恐ラク當該府縣ノ長官ニ委任ナサル、斯ウ云フコトニ相成ルグラウト思ヒマスルガ、是ハドウ云フコトカラ致シマシテ、農林省致シマシテ大臣ガ爲サラネバナラヌコトニナルデセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 二府縣以上ニ跨ッタ森林ニ付キマシテハ、ドッヂカノ地方長官ガ實行スルト云フコトハ、是ハドウモ却テ工合ガ惡カラウ、兩方メ面積ガ非常ニ違シテ居リマスレバ、大面積ノ方ノ地方長官ガヤシテモ宜イト云フヤウナコトガ起ルカモ知レマセヌケレドモ、大體似タヤウナ面積デ丁度縣境ノ脊梁山脈等ニ跨ッタ森林ガアルト云フヤウナ場合ニハ、是ハ一方ノ地方長官ニ之ヲ全部一任スルト云フノガ却テ面倒デゴザイマスカラ、之ヲ主務大臣ニ委付シタ譯デアリマス、唯其ノ施業案ノ一部變更、丁度當該地ニ屬スル所ノ施業案ノ一部變更ミタイナ輕易ナモノニ付キマシテハ、各地方長官ニ任サウトスウ考ヘテ居リマス

○綠原武太郎君 只今ノ御説明ニ依リマスト本條ニ該當致シマスモノハ、サウスルト農林省カラ直接ニ施業案ヲ御作リニナルノデアリマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 御承知ノ通

リ施業案ハ其ノ所有者ガ作ルノデアリマス
ガ、認可等ヲ農林省ガヤル譯デゴザイマス
○絲原武太郎君 次ニ七十條ノ森林組合ニ
關聯致シマシテ「組合員ノ森林ノ維持又ハ
施業ニ必要ナル資金ノ貸付ヲ爲スコト」ト云
フ條項ガアリマスガ、ソレハ森林組合員ニ
取ツテハ極メテ大切な、或ハ事ニ依ルト骨子
ニナル條項デナイカト思フノデアリマス、
其ノ條項ニ對シマシテ政府ノ御考ニナッテ居
リマス所ラ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(村上富士太郎君) 森林組合ノ
組合員ガ例ヘバ施業ヲ期セラル、ガ爲ニ幼
齡林ノ早期伐採ガ出來ナイト云フヤウナ時
ニ、金ヲ借リタイ、是ガ森林ノ維持ノ爲ニ
必要ナル場合ニハ資金ヲ貸サウト云フ譯デ
イガ爲ニ、施業上必要ナル所ノ資金ガ欲シ
イト云フヤウナ場合ニモ、ソレモ貸シ得ル、
之ニ依リマシテ森林組合ヲ通シマシテ金融
ノ途ヲ開クコトニ依リマシテ、從來斯ウ云
フコトノナカツタ所ノモノニ對シマシテ相當
ノ利便ヲ與ヘタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第
デアリマス。

○絲原武太郎君 尚此ノ七十條ノ第二項ノ
第三號デゴザイマスガ、「地區内ニ居住スル
森林所有者ヲ創設スル爲地區内ノ森林ヲ取
得スルコト」斯ウ云フ條項ガアリマスガ、是
ハ恐ラク私ハ前議會ニ通過致シマシタ農地
法ニ準ジテ、此ノ條項ヲ御設ケニナッタモ
ノト思ヒマス、誠ニ是ハ結構ナ條項デアリ
マスガ、此ノ條項ヲ實現致シマスニハ、第
二ニ資金貸付ノ關係ガ是ハ當然起キテ參ル
コトダグト思フノデアリマス、私ハ斯クアリ
タイト思フノデアリマス、茲ニ於キマシテ
森林組合ニ對シマスル資金問題ガ起ルノデ
アリマスガ、是ハ衆議院デモ繰返シ此ノコ
トハ質問應答ニナッテ居リマスカラ、私ハ餘
リ多クハ此ノコトニ觸レマセヌ考デゴザイ
マス、政府ノ只今ノ御答辯以上ニ、何カ將
來ニ對シマスル森林組合ノ資金ニ對シマシ
テノ御氣持ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス
○政府委員(村上富士太郎君) 此ノ二、三
等ハ、森林組合ノ自己資金バカリデハ足リ
マセヌノデ、矢張リ一般金融業者等カラ借
入レテ、斯ウ云フコトヲ實行致サナケレバ
ナラナイト思ヒマス、是モ從來ト異リマシ
テ、眞中ニ森林組合ガアリマスレバ、是ハ
森林組合ニ貸付ノ制度ヲ一ツ開イテ置イ
テ、將來森林金融ヲ主トシテ打開シテ参リ
マセウガ、ソレハ矢張リ此ノロヲ通シテ打
開シテ行クノデハナイカト思ヒマス、ソレ
デ是モ一ツノ端緒トシテ斯ウ云フ制度ヲ開
イタ譯デアリマス

○絲原武太郎君 御答辯デ御方針ハ能ク拜
承致シマシテゴザイマスガ、此ノ點ハ組合
トニナリマシテ、十分組合員ノ施業モ監督
シ、又抵當流レニナリマシタ時ハ、自分ガ
自ラ委託ヲ受ケテ森林ノ施業モ致スト云フ
スルガ故ニ、政府ニ於キマシテハ十分善處
コトニナリマスノデ、從來ヨリモ金融業者
ハ恐ラク私ハ前議會ニ通過致シマスルト共ニ、此
ノ組合ノ中心ニナリマスル所謂中心人物
思ヒマス、併シナガラ元來此ノ森林經營ニ
必要ナ資金ハ低利デアリ、殊ニ長ク固定ス
ルモノデアリマスカラ、現在ノ制度ノミヲ
以テシテハ餘リニ莫大ナル所ノ資金ヲ此ノ
方面ニ投ゼシムルト云フコトハ、是ハナカ
ナカ困難デアラウト思ヒマス、之ニハ度々
大臣モ申上ゲマシタ通りニ、新ナル特殊ナ
何カノ機關ヲ茲ニ設ケルカ、或ハ現在ノ勧
業銀行法、或ハ農工銀行法等ニ付テ特別ノ
改正ヲ加ヘルトカ、何カノコトヲ致シマシ
テ、低利ニシテ且長ク固定スル所ノ金融ノ
途ヲ開ク必要ガアラウ、ソレ等ヲ開クニハ
スガ、其ノ第一ノ端緒ト致シマシテ、茲ニ
森林組合ニ貸付ノ制度ヲ一ツ開イテ置イ
テ、將來森林金融ヲ主トシテ打開シテ参リ
マセウガ、ソレハ矢張リ此ノロヲ通シテ打
開シテ行クノデハナイカト思ヒマス、ソレ
デ是モ一ツノ端緒トシテ斯ウ云フ制度ヲ開
イタ譯デアリマス

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ大體一
流域ト云フヤウナモノヲ考ヘテ居リマス、
聯合會、此ノ區域ハドウ云フ風ノ御考ヲ有
セラレマスカ

マシテハ一府縣全體ノ森林組合聯合會ト云フモノガ、私的ニ出來上ツテ居ル所ガアリマスノデ、サウ云フモノハ勿論認メテ差支ナイト思ヒマス

○絲原武太郎君 原則トシテ行政區域ノ府縣ト云フ御考デセウネ

○政府委員(村上富士太郎君) 大體ハ府縣デゴザイマスケレドモ、流域別ニナリマスト府縣ノ又一部ニナリマス、又場合ニ依ッテハ二府縣ニ跨ルヤウナコトモアラウカト思ヒマス

○絲原武太郎君 中央ニ於テ聯合會ヲ總括ナサル更ニ何カノ機關ヲ御設置ニナル御考ハアリマセヌカ

○政府委員(村上富士太郎君) 中央ニ於ケル所ノ森林組合聯合會ト云フモノヲ、只今設置スル意思ハ持チマセヌ、是ハ府縣ヲ一ツノ單位ニ致シマシテ、流域別ニ例ヘバ森林組合ガ出來マスレバ、ソレノ聯合會ト云フモノヲ從ツテ設置スル必要ガアラウト思ヒマスガ、例ヘバ靜岡等ニ於キマシテ大井川流域、天龍流域ト云フヤウナ森林組合聯合會ガ出來マスレバ、ソレノ更ニ連絡ノ要ハ、今ノ所ナイヤウニ思ヒマス、但シ是聯合會ト云フモノガ出來ルカト思ヒマス、併シ今森林組合聯合會ノ中央團體ヲ作ル必

ガ愈々發達シテ參リマスレバ、將來ハサウ云

フコトガ起ルカモ知レマセヌガ、只今直チニ其ノ必要ハナイト考ヘテ居リマス

○絲原武太郎君 了承致シマシタ、私ハ森林金融其ノ他ニ關係ヲ有シマスルガ故ニ、將來國家ニ於テ相當此ノ組合ノ助成ニ付キ

マシテハ御考慮ヲ必要トシマスルガ故ニ、民間ノ聲ヲ御聽キニナル、或ハ連絡スルト云フ目的ヲ達シマスルト云フ上ニ於キマシテハ中央ノ團體、是ハ總括シマシタ團體ト云フモノヲ作ル必要ガ起ルト思フノデアリ

マス、故ニ能ク御調查相成リマシテ、私ハ是等ノ團體ヲ統轄シテ速カニソレヲ組織ニ相成ル方ガ、森林業者ノ上ニ付キマシテ御便利デハナイカ、斯様ニ考ヘマス、其ノ意見ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ次イデ伺ヒタイト思ヒマスコトハ、今期議會ニ寺院等ニ無償ニテ貸付シアル國有財產ノ處分ニ關スル法律案ガ提出相成リマシテ、是方本院ハ通過致シテ、今衆議院ニ廻付思ヒマスガ、例ヘバ靜岡等ニ於キマシテ大井川流域、天龍流域ト云フヤウナ森林組合聯合會ガ出來マスレバ、ソレノ更ニ連絡ノ要ハ、今ノ所ナイヤウニ思ヒマス、但シ是聯合會ト云フモノガ出來ルカト思ヒマス、併シ今森林組合聯合會ノ中央團體ヲ作ル必

成ルト云フ風ノ規定ニナリマシテ、拂下ヲ受

ケマスル寺院ハ、之ニ對シマシテ十箇年間ニ其ノ時價ノ半額ヲ政府ニ納メマシテ、サウシテ寺院ノ所有ニナルト云フ風ノ、極メテ是

ハ何ト申シマスカ、寛典アル法律案ト私ハ認メテ居リマス、從ツテ寺院ノ方デハ、寺院ノ維持トカ、其ノ他ニ付キマシテ寺院ニ無

償或ハ有償ニ致シマシテモ拂下ヲ受ケマス山林ノ伐採ニ取掛ラレルノデハナイカト思ハレルノデアリマス、而シテ半額ニシテ十

箇年デ之ヲ還元スルトカ、又之ヲ轉賣スルトカ何トカ茲ニ左様ナ手段ヲ講ゼラマシテ、寺院ガ納付金ヲ出スト云フ風ナコトニナリハシナイカト思フノデアリマス、是ハ

私ハ此ノ法律案ハ農林省ノ方面デハ能ク緊密ナ連絡ヲ取ッテ、サウシテ提案ニナッタモノト思フノデアリマス、此ノ方面ガ萬一濫伐ニ相成ルト云フヤウナコトニデモ相成リ

マシテ、今回ノ改正ノ御趣意ニモ反スルヤウナコトガアツテハナラナイ、斯様ニ考ヘマスガ、本案提出前ニ此ノ點ニ付キマシテハ

シテ、北海道、沖繩縣其ノ他ノ島嶼ニ付キマシテハ、保安林ニ關スル規定ニ限り

如何様ナ御交渉ニ相成ッテ居リマシタデセマシテハ、極メテ嚴重ナル監督ノ組織ニ相

○子爵梅園篤彦君 現行法ノ第一百六條ニ依テ、是方本院ハ施行セラレテ居ラナイノハ北海道ニ於テハ施行セラレテ居ラナイノ

デアリマス、是ガ爲ニ相當過伐ガ行ハレマシテ、多少弊害ガ生ジタ云フコトモ聞イ

ス、是方今回寺院等ヘ讓與若シクハ拂下ニ相ス、是方財産調査會ニ付議サレテ

○政府委員(村上富士太郎君) 寺院境内ニ屬スル國有地ヲ拂下ダムスル所ノ案件ニ付

キマシテハ、國有財產調査會ニ付議サレテ

正法律案ガ施行セラレルコトニナリマスルト、其ノ第百六條ニ於キマシテ、今後ハ北海道ニ於テモ是ガ適用ヲ見ルコトニナリマスル結果、斯カル弊害ガ少クナリハシナイカト思ハレマシテ、或ハ絶無トナリハシナイカト思ツテ、誠ニ結構ダト思フノデアリマス、併シ是ガ爲北海道廳ニ於キマシテハ、現行法ノ相當自由ナルニ比ベマシテ、可ナリ窮屈ト相成ルコト思フノデアリマスルガ、蓋シ是ハ當然デアルト思ヒマス、然ルニ此ノ第百六條ヲ見マスルト、「北海道ニ於テ本法ヲ適用スルニ付必要ナル事項ニ關シテハ、勅令ヲ以テ特例ヲ設クルコトヲ得」トアリマシテ、必要ナル事項ニ關シテハ、勅令ヲ居リマス、是ハ北海道廳ノ本法ニ依ツテ生ジマスル所ノ其ノ窮屈トナルベギ所ヲバ緩和スル抜穴デアルマイカト云フヤウニ考ヘル事項トハ如何ナルモノデアリマセウカ、此ノ内容ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○政府委員(村上富士太郎君) 是ハ主トシテ地方長官ノ權限ニ屬スルコトデゴザイマシテ、内地ニ於キマシテハ一部主務大臣ノ職權ニ屬シテ居リマスモノヲ、北海道ニ於

キマシテハ、勅令ニ於テ之ヲ全部北海道長官

ニ委任スルト、斯ウ云フヤウニ致シテ居リマス、ソコガ特例ノ設ケテアル所デゴザイマス、ソレデ色々タノ今度ノ森林法ノ實質的適用ニ付キマシテハ、内地ト北海道ト大體同一歩調デ行クト云フコトニ相成ツテ居ル次第デアリマス。

○小林嘉平治君 先刻ノ絲原委員ノ金融關係ノ質問ニ付キマシテ、更ニ私ハ重ネテ確メテ置キタイノデアリマス、此ノ第七十條ノ二ノ「組合員ノ森林ノ維持又ハ施業ニ必要ナル資金ノ貸付ヲ爲スコト」斯ウ云フコトガアルノデアリマス、此ノ森林ノ維持ト云フコトモ、解釋ニ依リマシテハはナカナカ大キナ問題ニナッテ來ルト思フノデアリマスガ、森林ノ維持ト云フコトハドンナ意味デアルノデアリマセウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 森林ヲ金融上伐採シナケレバナラスト云フヤウナ場合ニ、サウ云フ早期ナ伐採ハ經濟的カラ云ッテモ得デナシ、寧ロは組合カラ借リテ、サウシテ其ノ森林ヲ持ツテ居タ方ガ宜カラウ、斯様ナ意味ノ場合ノ貸付デゴザイマス、或ハ他人ニ賣ラウト云フコトノ場合ニ於テモ、ソレヲ賣ラナイデ、借りテ尙自分デ持ツテ居ル、斯様ナモノモ含ミマス

○小林嘉平治君 ソレデハ何デゴザイマス

○小林嘉平治君 勿論ソレモ第一歩調デ行クト云フコトニ相成ツテ居ル次第デアリマスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 徒云フヤウナ御話ガアリマシタ、殊ニ一村豫想サレノルデゴザイマスカ、經濟界ノ大變動ニ依リマシテ、此ノ森林貸付デ隨分金融業者モ損失ヲ致シテ居ルコトガアルノデアリマス、相當擔保ノ關係ヲ堅實ニ見積ツテ置キマシテモ、先年ノ此ノ木材ノ値段ノ變動ノヤウナ場合ニハ、眞面目ニ仕事ヲシテ居リマシテモ、隨分擔保物ノ値下リノ爲大缺損ヲ生ズル場合ガ生ジテ來ルノデアリマス、現ニ金融業者トシテハ近キ經驗ガアルノデアリマス、此ノ組合ニ於テモ經濟界ノ大變動ノ場合ニハ、サウ云フコトガアリ得ルト云フコトヲ豫メ豫想シテ掛ラナケレバナラスト思ヒマスガ、其ノ邊ハ如何デスカラスト思ヒマスガ、其ノ邊ハ如何デスカラ

○政府委員(村上富士太郎君) 矢張リ左様ナコトハ考ヘテ貸付ヲ實行シナケレバイカヌト思ヒマス、從ツテ其ノ森林ノ全額ニ金融スルト云フコトハ、是ハ此ノ組合ト雖モソレハ獎勵スベキコトデハナカラウト考ヘテ

○小林嘉平治君 只今ノ御答辯ニ依リマスト、私共考ヘマスニ、出資ニ依ル第七十條ガ起ツテ來ルノデハナイカト思ツテ居リマス特別ノ監督吏員ト云フヤウナ者モ置ク必要

○小林嘉平治君 此ノ法制ノ精神ノアル所

謂施業ヲナス上ニ、又共同施設ヲナス上ニ

必要ナルモノト云フ意味ニ於テノモノハ宜

イノデアリマス、其ノ邊ハ如何ニ御考ニナ

リマスカ、現ニ産業組合ナドノ實績ニ照シ

テ一層サウ云フ感ジヲ深クシテ居リマス

ガ、如何デスカ

○政府委員(村上富士太郎君) 此ノ森林組合ハ、大體ニ於キマシテハ、施業ニ必要ナル資金ノ貸付ト云フコト、ソレカラ今申シマシタヤウナ、ドウモ森林ヲ他ニ賣ラナケレバナラヌト云フヤウナ場合ニ、之ヲ維持スル爲ノ貸付ト云フコトニ致シタイト思ヒマス、唯廣クソレガ非常ナ大面積ノ森林等ノモノニ對シテ、大キナ資金ヲ貸付ケルト云フコトヲ、此ノ森林組合デ實行サスト云

○政府委員(村上富士太郎君) 成ルベク早ク實行ヲ致シタイト思ヒマスガ、之ニ伴フ所ノ施行勅令、施行規則等モアリマスノデ、如何ニ早ク致シマスト致シマシテモ、三箇月位ハ施行準備ニ掛ルト思ヒマス、從ツテ八月一日位ニ施行ガ出來レバ一番早イノデハナイカト考ヘテ居リマスガ……

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 速記ヲ止メ
午前十一時三十五分散會
出席者左ノ如シ
農林政務次官 松村 謙三君
農林省山林局長 村上富士太郎君
政府委員
子爵鍋島 直繩君
子爵梅園 篤彦君
木場 貞長君
男爵小畠太郎君
男爵近藤 滋彌君
松本 學君

○政府委員(村上富士太郎君) 速記ヲ始メテ……ソレデハ今日ハ是デ質問ヲ打切ッテ散會致シマス

○小林嘉平治君 只今ノ局長ノ御氣持ノ在ル所ハ能ク分リマシタガ、今ノ御氣持ヲ何カ法制上公ニ規定ナサレル御意圖ガアリマスカ、ドウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是以上ニ法制デ限定スル必要ハナイト思ヒマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 宜シウゴザ

○政府委員(村上富士太郎君) 此ノ森林組合ハ、大體ニ於キマシテハ、施業ニ必要ナル資金ノ貸付ト云フコト、ソレカラ今申シマシタヤウナ、ドウモ森林ヲ他ニ賣ラナケレバナラヌト云フヤウナ場合ニ、之ヲ維持スル爲ノ貸付ト云フコトニ致シタイト思ヒマス、唯廣クソレガ非常ナ大面積ノ森林等ノモノニ對シテ、大キナ資金ヲ貸付ケルト云フコトヲ、此ノ森林組合デ實行サスト云フコトハ、是ハ頗ル危險ナコトデ、成ルベクサウ云フコトハ避ケテ行キタイト思ヒマス

○小林嘉平治君 只今ノ局長ノ御氣持ノ在ル所ハ能ク分リマシタガ、今ノ御氣持ヲ何カ法制上公ニ規定ナサレル御意圖ガアリマスカ、ドウカ

○政府委員(村上富士太郎君) 是以上ニ法制デ限定スル必要ハナイト思ヒマス

○委員長(伯爵川村鐵太郎君) 宜シウゴザ

貴族院森林法中改正法律案特別委員會議事速記録第二號正誤

八 一 頁 段 行 誤 正

五百萬石 六千萬石

○子爵伊集院兼知君

公爵一條 實孝君

侯爵佐竹 義春君

子爵伊集院兼知君

委員長 伯爵川村鐵太郎君

副委員長 男爵三須 精一君

委員